



# 東 俣 野

## 4月号

東俣野小学校 学校だより

平成27年4月6日

### 地域で育つ子

校 長 村田 幹男

色とりどりの花が咲きそろい、桜の花びらの舞う美しい季節となりました。

本日、57名の新1年生が入学しました。新たに4名の転入生を迎え、全校児童376名14学級で平成27年度、東俣野小学校の教育活動が始まります。

まず、新1年生の保護者の皆様、お子様の入学おめでとうございます。学校生活の出発にあたり、お子様の健やかな成長に大きな期待を抱いておられることと思います。子どもたちにとっても、初めての学校生活、不安と緊張の中にも喜びで胸がふくらんでいることでしょう。早く学校生活に慣れ、毎日の学校生活が喜びと楽しさにあふれたものであってほしいと願っています。

また、進級した子どもたちの保護者の皆様、おめでとうございます。この新学期を期待感と希望をもって迎えたことと思います。私たち教職員一同、それぞれの子どもたちの思いに寄り添い、期待の応えるべき、全力を傾ける所存であります。

先月28日(土)～29日(日)に、東俣野町・影取町合同の地域防災宿泊体験訓練が本校で行われました。ご承知のように本校は地域防災拠点となっており、昇降口奥にある防災備蓄庫には、一時避難所として必要な防災機材や備蓄品が備えられています。今回、町内会長さんらの発案のもと、区役所の方の協力も得て、初めて実施する運びとなりました。移動式炊飯機を使ってご飯をたき、湯を沸かしてレトルトカレーを温め、カレーライスを配給する。体育学習で使うマットと大きな段ボールを利用して寝床をつくる。その合間には防災クイズをしたり防災ビデオを鑑賞したりしていざという時の学習をする。といった内容でした。参加者はのべ60数名。30名以上の方が体育館で一泊しました。実施してみて課題も発見できました。とても意義のある活動ができたと思います。

今回の訓練には本校を卒業した中学生も参加してくれました。まだ卒業して1年足らずですが、大人と一緒に積極的に動いてくれる姿を見て嬉しくなりました。

学校では生活科や総合的な学習の時間を活用しながら、地域の方々とふれあう学習を大切にしています。そのねらいは、自分たちの地域を知り、地域の方々が自分たちを見守ってくださっていることを実感し、地域に愛着をもてるような心を育てることです。今回参加してくれた彼のように、卒業してからも、地域の活動に参加しよう、お手伝いできることはしようという子たちが増えていったら、本当に嬉しいことです。

やはり教育は心を育てる営みです。本校では、PTA委員、図書ボランティア、クラブボランティアといった保護者ボランティアの方々、安全サポートの方々、敬老会、凧の会の方々など、多くの保護者・地域の方々に多大なるサポートをしていただいています。大変ありがたいことです。改めて感謝申し上げますとともに、引き続きご支援の程をお願い申し上げます。また、各ご家庭におかれましても、お子さんが安心してプラス思考で毎日登校できるように、見守ってあげてください。そして、学校と家庭が密に連絡をとりあって、ともにお子さんの心の成長を支援していきたいと思っております。

今年度も本校の教育活動にご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

